

報道関係者各位

2009年1月28日

ソフトブレイン株式会社(コード番号 4779 東証第一部)

**ソフトブレイン、「ビジネスクロスツールファクトリー」第二弾オプション機能提供開始
「ビジネスクロス」、日本オラクルが提供する「Oracle Database」対応開始**

ホワイトカラーの業務効率改善サービスを提供するソフトブレイン株式会社(東京都港区、代表取締役社長 秋山真咲、以下ソフトブレイン)は、グローバルビジネス対応を強化し、営業部門に限らず、さまざまな部門での業務効率化を支援する「ビジネスクロス」のオプション機能群「ビジネスクロスツールファクトリー」に第二弾オプション機能を追加し、提供を開始したことを発表いたします。今回のオプション機能追加により、業務フローにそった可視化、アラート機能を強化し、さらなる効率化支援が可能となります。また、「ビジネスクロス」は、日本オラクル株式会社(東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者 遠藤 隆雄、以下日本オラクル)の提供する「Oracle Database」に対応開始しました。

「ビジネスクロスツールファクトリー」第二弾で提供する主なオプション機能として、営業活動を可視化できる活動分析レポート(内容別活動時間・活動件数)とパイプライン分析レポートの帳票機能、業務フローエンジンを追加しました。

■主な「ビジネスクロスツールファクトリー」新オプション機能

＜活動分析、パイプライン分析レポート＞

これらの機能により、法人情報や案件に対して行われた活動報告を集計し、どの活動にどれだけ時間を費やしているのか、また、案件の進捗状況や件数をグラフで表示し、傾向や問題点の分析が容易にできるようになります。

パイプライン分析レポートについては、グラフから詳細リストにドリルダウンすることができ、(参考資料図1参照)放置、停滞案件などのグラフから、リスト→案件→スケジュール登録など画面を切り替える必要なく、簡単即座に次のアクションにつなげることが可能となります。

＜業務フローエンジン機能＞

あらかじめ設定した情報(法人情報や案件の進捗など)に設定した条件の更新があった際(受注、失注時など)、メールやメッセージによる通知、リスト登録、TODO 登録の自動処理を行うことが可能となります。

これにより、業務の自動化を推進し、より精度の高いアラートによって受注への確度を高めることが可能となります。また、長期停滞案件などを防止します。

条件分岐など複雑な条件設定も分かりやすく簡単に設定することが可能となりました。

■「Oracle Database」対応

「Oracle Database 10g / 11g」に対応しました。

ソフトブレンは、トップシェアのデータベースに対応することで、顧客の環境に合わせた導入が可能になります。

日本オラクルでは、本対応により、「ビジネスクロス」の導入を検討されているお客様に向け、システムのスケーラビリティやセキュリティの向上に寄与し、大規模顧客を含めた広範な市場へ「Oracle Database」の拡販を行います。

今回の対応開始にあわせて、「ビジネスクロス」Oracle Database 版出荷キャンペーンを行います。2009年1月28日～2009年3月31日まで「ビジネスクロス」ライセンス価格を10%OFFで提供します。

■その他「ビジネスクロスツールファクトリー」新オプション機能

<LDAP 連携機能>

LDAP(本バージョンでは Active Directory のみ対応)に登録されたユーザー情報、組織情報を「ビジネスクロス」に反映することが可能となります。

<シングルサインオン連携機能>

他システムとシームレスに連携し、ログイン画面を表示することなくビジネスクロスにログインすることが可能となります。

<自動メール通知機能>

当日のスケジュール／TODO、活動報告登録忘れ、直前スケジュール、部下の活動報告件数、部下のスケジュール件数の自動メール通知が可能となりました。

以上

ー日本オラクルのコメントー

日本オラクルは、ソフトブレン「ビジネスクロス」が「Oracle Database」対応を開始することを歓迎いたします。「Oracle Database」がシステムのスケーラビリティやセキュリティの向上に寄与することで「ビジネスクロス」がより信頼性の高い製品となり、あらゆるお客様のニーズに応えられる製品となると確信しております。

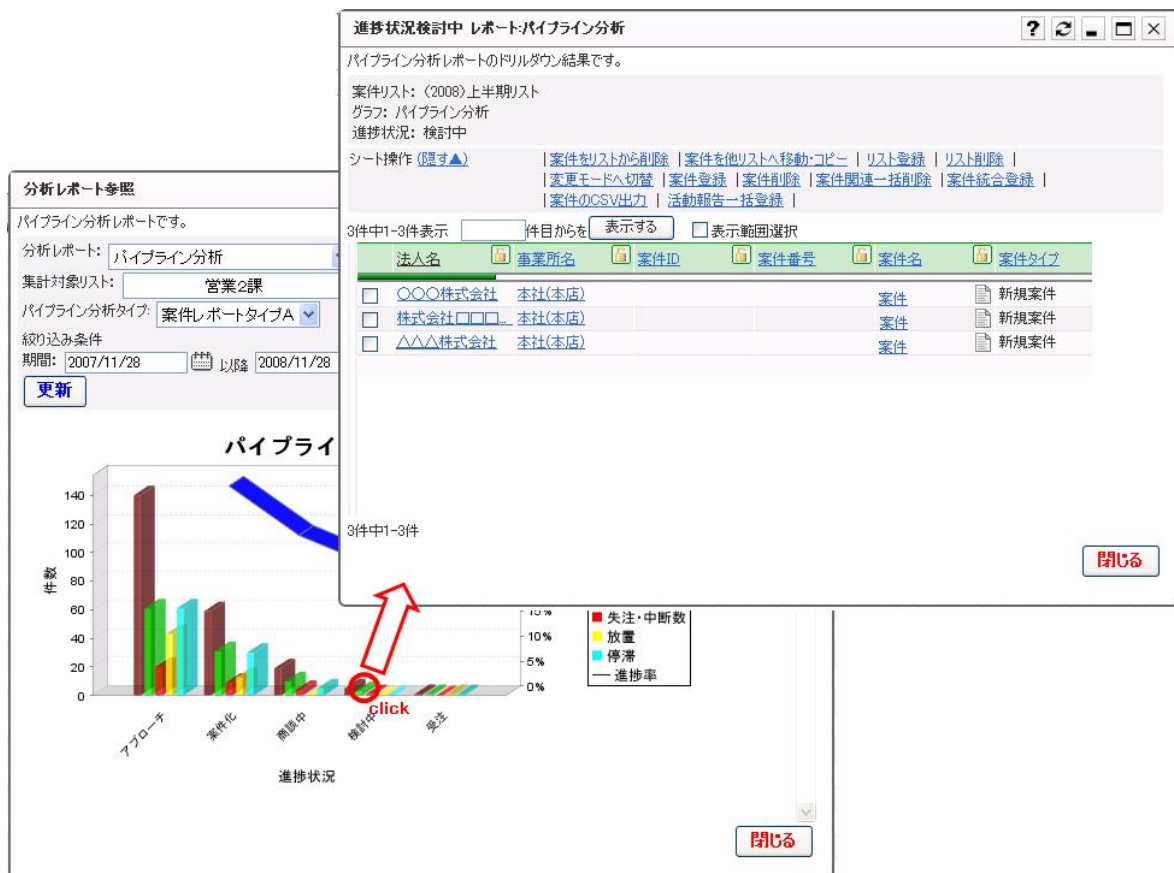
日本オラクル株式会社

副社長執行役員ライセンス事業アライアンス統括本部長

志賀 徹也

<参考資料>

■図1:パイプラインレポートからリストへのドリルダウン



■価格

「ビジネスクロスツールファクトリー」オプション機能群

- ・活動分析レポート機能:1 ライセンス 400 円/月(半年、1 年契約～)
- ・パイプライン分析レポート機能:1 ライセンス 800 円/月(半年、1 年契約～)
- ・業務フローエンジン機能:1 ライセンス 800 円/月(半年、1 年契約～)
- ・名刺自動読み取り機能:1 ライセンス 400 円/月(半年、1 年契約～)
- ・LDAP 連携機能、シングルサインオン連携機能、自動メール通知機能:無償

(注)半年契約の場合は、10%上乗せした価格となります。

※初期導入費用、保守費用は別途お問い合わせください。

※税別価格です。

「ビジネスクロス」

- ・基本ライセンス 6 万円、参照ライセンス 2 万円
- ・ASP 基本ライセンス 4,000 円/月、参照ライセンス 1,300 円/月

※税別価格です。

■「ビジネスクロス」について

2008年4月10日に販売を開始した新製品で、ソフトウェアと継続的なサービスをあわせて提供することにより業績向上のための業務強化を実現するトータルサービスです。グローバルビジネスに対応した機能を強化して開発され、マルチ言語、通貨、タイムゾーンに対応しており、一つのシステムを異なる地域で同時に使用することが可能です。一言語で登録された業務報告を他言語で参照・検索・集計することが可能となります。

また、営業部門だけではなく、あらゆる部門のビジネス・プロセス改善を可能とし、採用や購買、開発やコールセンターなど、顧客ごとに必要な部門のプロセス連携を行うことができ、全体の進捗を把握することが可能となります。限られた部門の進捗確認だけではなく、部門を横断した案件の進捗を把握することができ、全社的な業務効率化を図ることが可能となります。

現場のニーズにそってユーザビリティを向上させ、必要最小限の機能を強化し、有効に活用できるように設計されています。

そのため、グローバルビジネスに対応した最もシンプルな運用が可能となり、現場への定着とより精度の高いデータ収集、分析を行うことができ、早期に業務効率改善を実行することを可能とする製品です。

■「ビジネスクロスツールファクトリー」について

「ビジネスクロス」は、使う頻度が低い機能を一切省き、シンプルな基本機能だけを備えており、顧客企業毎に違う必要な機能をオプションで利用するスタイルを目指し開発されました。このオプション機能群を「ビジネスクロスツールファクトリー」とし、オンプレミスと ASP の導入形式に関わらず必要な機能を必要な時に利用でき、不要になった機能は半年、1 年単位でいつでも利用停止できる環境を構築することで、顧客ニーズに適した機能のオンデマンド提供を可能としました。「ビジネスクロスツールファクトリー」は、企業や利用者毎に必要な機能を選択し、安価で最適なサービス提供が可能とします。

【ソフトブレイン株式会社について】

URL : <http://www.softbrain.co.jp/>

事業内容:

非製造部門の業務支援ソリューションの提供

- ・改革支援ソリューション事業
- ・BPO 事業

【日本オラクル株式会社について】

日本オラクル株式会社は、オラクル・コーポレーションの日本法人として 1985 年に設立されました。国内を拠点とした情報システム構築のためのソフトウェア製品、ソリューション、コンサルティング、サポートサービス、教育の事業を展開しています。1999 年 2 月 5 日に店頭市場へ株式公開、2000 年 4 月 28 日に東証一部上場。従業員数 2,251 名(2008 年 11 月末現在)。

【本ニュースリリースに関するお問合せ先】

■ソフトブレイン株式会社 広報担当 高橋

TEL:03-6714-2800 FAX:03-6717-5835

E-Mail: press@softbrain.co.jp

■日本オラクル株式会社 広報部 玉川

TEL:03-6834-4833 FAX:03-6834-6144

E-Mail: takeo.tamagawa@oracle.com

プレスルーム <http://www.oracle.co.jp/press>

*Oracle は、米国オラクル・コーポレーション及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における商標または登録商標です。